

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 549 号	氏名	白 川 利 彦
学位審査委員		主 査	吉浦 孝一郎
		副 査	前村 浩二
		副 査	大園 恵幸
<p>論文審査の結果の要旨</p> <p>1 研究目的の評価 本研究は、川崎病発症あるいは川崎病にともなう冠動脈病変（CAL）の発生に E-selectin 遺伝子が関連しているのか否かを検討したもので、目的は十分に妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価 長崎県、佐賀県、福岡県の川崎病患者 177 名（CAL 有：59 名；CAL 無：118 名）を症例群とし、長崎県から 305 名の対照群を収集し解析した。直接塩基配列決定法または融解曲線分析法を用いて遺伝子型決定を行い、検定法として χ^2 検定もしくは Fisher の直接検定法を用いており、研究手法も妥当である。</p> <p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、E-selectin 遺伝子内の 2 つの多型（98G>T (rs1805193) および S128R (rs5361)）は、川崎病発症あるいは川崎病にともなう冠動脈病変発生に関連がないことを明確に示した。結果の解釈・考察も適切であった。本研究の結果は、川崎病に関する分子遺伝学的研究を大いに進展させると期待される。</p> <p>以上のように本論文は川崎病研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。</p>			